

「2012 東北復興大祭典 なかの」開催に伴う
「東北復興祈念展」の実施概要について

1. 事業名 「2012 東北復興大祭典 なかの」
2. 主催 東京青森県人会 「2012 青森人の祭典」
(共催) 花と緑の祭典実行委員会 「花と緑の祭典 2012 秋」
中野区 「東北復興祈念展」
3. 後援 青森県、岩手県、宮城県、福島県、青森県内関係市町村
4. 日時 2012年10月13日(土) 午前11時～午後8時
(開会式典 13日 午前10時45分～11時30分)
14日(日) 午前10時～午後5時
5. 会場 区役所正面玄関前・1階ホール、サンプラザ前広場・1階ロビー、中野駅北口暫定広場(東西連絡路の西側)、四季の森公園
6. 趣旨
東日本大震災で被災した青森県、岩手県、宮城県、福島県の継続的な復興支援のため、被災各県の復興の歩みや現状を紹介するとともに、農水産物・工芸品、B級グルメなどの販売と観光や文化などを発信し、日本国民の堅い絆と連携を一層強化する。
7. 東北復興大祭典の開催に係る確認事項
 - (1) 開催経費
東京青森県人会、花と緑の祭典実行委員会、中野区の各々が実施する祭典の開催経費については、独立採算制とする。
 - (2) 区の間わり
 - ① 区が震災復興のため職員を派遣している宮城県の3市1町の物販ブース運営のほか、物販の引き受け等に関する業務
 - ② 東北四県及び関係市町村、団体との協議・調整
 - ③ 「2012 東北復興大祭典 なかの」の実行委員会での協議・調整
 - ④ 会場となる区役所周辺の広場や施設の提供
 - ⑤ 「2012 東北復興大祭典 なかの」のPR活動
 - ⑥ その他、東北復興大祭典の実施に関して必要な事項

8. 東北復興祈念展について

(1) 趣旨

東日本大震災で被災した東北四県（青森県、岩手県、宮城県、福島県）の継続的な復興支援のため、被災各県の復興の歩みや現状を紹介するとともに、現在、区が震災復興のため職員を派遣している石巻市、東松島市、岩沼市、亘理町の農水産物・工芸品などの販売と観光や文化などの発信を推進する。

(2) 内容

① 東北四県の復旧・復興の歩み、現状の紹介

東日本大震災による、東北四県の発災後から現在までの、復旧・復興の現状や復興計画の概要などのパネル展示・ビデオ等による紹介

② 東北四県の観光・文化の発信と農水産物・工芸品の販売

各県の観光・文化のPRブースの運営との農水産物・工芸品の販売

③ 自衛隊の被災地救援・復旧活動の紹介

陸海空自衛隊による震災後の被災地救援・復旧活動の紹介と、救援や避難所で使用した装備品展示のほか、自衛隊のPRブースの運営

④ 震災復興のため区が取り組んできた活動状況の紹介

震災発災直後の被災地支援活動から現在まで、震災復興のため区職員を派遣した自治体等における中野区の活動紹介

⑤ 区民の防災意識等の向上のための体験やPRコーナー

起震車による地震体験、初期消火体験、煙体験の実施や防災用品の紹介、避難所についてのPR等

⑥ その他、東北四県の復旧・復興に必要な取り組みに関すること

(3) 会場（調整中のため一部変更の可能性あり）

① パネル展示

区役所1階ホールとサンプラザ1階ロビーの一部

② 各県、関係団体のPRブース、農水産品やグルメの販売

パネル展示の場所周辺のほか、区役所正面玄関前、サンプラザ前広場、中野駅北口暫定広場（東西連絡路の西側）

※ 必要に応じ、四季の森公園の一部にブースを設置する。

③ 区民の防災意識の高揚のためのPR活動

区役所正面玄関前・1階ホール、四季の森公園

(4) 予算措置

東北復興祈念展の開催に必要な予算は、第2号補正予算にて対応する。

(5) 区の執行体制

区の東日本大震災復興広域協働推進室復興広域協働推進担当と、環境部地球温暖化対策担当が窓口となり、区の取り組みの全体調整を行う。